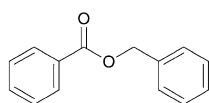


安息香酸ベンジル

Benzyl Benzoate

C₁₄H₁₂O₂ : 212.24

Benzyl benzoate [120-51-4]

本品は定量するとき、安息香酸ベンジル (C₁₄H₁₂O₂) 99.0 % 以上を含む。

性状 本品は無色澄明の粘稠性のある液で、わずかに芳香があり、刺激性でやくような味がある。

本品はエタノール (95) 又はジエチルエーテルと混和する。

本品は水にほとんど溶けない。

凝固点 : 約 17 °C

比重 d₄²⁰ : 約 1.123

沸点 : 約 323 °C

確認試験

(1) 本品 1 mL に炭酸ナトリウム試液 5 mL 及び過マンガン酸カリウム試液 2 mL を加え、穏やかに加熱するとき、ベンズアルデヒドのにおいを発する。

(2) 定量法で滴定の終わった液を水浴上で加温してエタノールを蒸発し、塩化鉄 (III) 試液 0.5 mL を加えるとき、淡黄赤色の沈殿を生じ、この沈殿は希塩酸を加えるとき、白色に変わる。

屈折率 n_D²⁰ : 1.568 ~ 1.570

純度試験 酸 本品 5.0 mL を中和エタノール 25 mL に溶かし、0.1 mol/L 水酸化ナトリウム液 0.50 mL を加えるとき、液は赤色を呈する。

強熱残分 0.05 % 以下 (2 g)。

定量法 本品約 2 g を精密に量り、正確に 0.5 mol/L 水酸化カリウム・エタノール液 50 mL を加え、二酸化炭素吸収管 (ソーダ石灰) を付けた還流冷却器を用いて 1 時間穏やかに煮沸し、冷後、過量の水酸化カリウムを 0.5 mol/L 塩酸で滴定する (指示薬 : フェノールフタレイン試液 2 滴)。同様の方法で空試験を行う。

0.5 mol/L 水酸化カリウム・エタノール液 1 mL
= 106.12 mg C₁₄H₁₂O₂

貯法

保存条件 遮光して保存する。

容器 気密容器。

アンソッコウ

Benzoin

BENZOINUM

安息香

本品は *Styrax benzoin* Dryander 又はその他同属植物 (*Styracaceae*) から得た樹脂である。

性状 本品は灰褐色～暗赤褐色の不整の塊片で、破砕面には実質中に類白色～淡黄赤色の粒がある。常温では堅くてもろく、熱すれば軟化する。

本品は特異な芳香があり、味はわずかに辛くてえぐい。

確認試験

(1) 本品の小片を試験管内で加熱するとき、刺激性の蒸気を発し、結晶性の昇華物を生じる。

(2) 本品 0.5 g をジエチルエーテル 10 mL で冷浸した液 1 mL を蒸発皿にとり、硫酸 2 ~ 3 滴を加えるとき、濃赤褐色～濃赤紫色を呈する。

純度試験 エタノール不溶物 本品 1.0 g にエタノール (95) 30 mL を加え、還流冷却器を付けて水浴上で 15 分間穏やかに煮沸し、冷後、不溶物を質量既知のガラスろ過器 (G3) を用いてろ取し、残留物をエタノール (95) 5 mL ずつで 3 回洗い、105 °C で 4 時間乾燥するとき、その量は 0.30 g 以下である。

灰分 2.0 % 以下。

酸不溶性灰分 1.0 % 以下。

歯科用アンチホルミン

Dental Antiformin

歯科用次亜塩素酸ナトリウム液

本品は定量するとき、次亜塩素酸ナトリウム (NaClO : 74.44) 3.0 ~ 6.0 w/v% を含む。

性状 本品は微淡黄緑色澄明の液で、わずかに塩素のにおいがある。

本品は光によって徐々に変化する。

確認試験

(1) 本品は赤色リトマス紙を青変した後、これを脱色する。

(2) 本品に希塩酸を加えるとき、塩素のにおいを発し、このガスは潤したヨウ化カリウムデンプン紙を青変する。

(3) 本品はナトリウム塩の定性反応 (1) を呈する。

定量法 本品 3 mL を正確に量り、ヨウ素瓶に入れ、水 50 mL、ヨウ化カリウム 2 g 及び酢酸 (31) 10 mL を加え、遊離したヨウ素を 0.1 mol/L チオ硫酸ナトリウム液で滴定する (指示薬 : デンプン試液 3 mL)。

0.1 mol/L チオ硫酸ナトリウム液 1 mL
= 3.7221 mg NaClO

貯法

保存条件 遮光して、10 °C 以下で保存する。

容器 気密容器。

アンモニア・ウイキョウ精

Foeniculated Ammonia Spirit

製法

アンモニア水	170 mL
ウイキョウ油	30 mL
エタノール	適量
全量	1000 mL